

支部活動報告書

平成 30年 8月27日

福岡県建設技術協会長 殿

支 部 名 福建技術研究会
代表者氏名 西 田 直 人

支部活動を実施しましたので、下記のとおり報告書を提出します。

記

- | | |
|---------|--|
| 1. 開催日時 | 平成30年7月18日(木) 10時から14時 |
| 2. 開催場所 | (公財)福岡県建設技術情報センター |
| 3. 参加人数 | 県会員 140 名(他会社関係8名)
市町村会員 名 |
| 4.活動内容 | 10:00 会長挨拶
10:10 地域づくりについて
11:10 福岡県の公園と街路整備について
11:35 さわやか道路美化運動に参加して
13:00 平成29年7月九州北部豪雨災害について
13:35 港湾行政の現状と課題について |

5.活動に対する意見等

私ども福岡県土木親和会福建技術研究会は、福岡県土木部(現県土整備部)を退職したOBの集まりで活動の一環として会員相互の知識の取得や建設行政への理解を深めることを目的とし、毎年7月に夏期講習会を開催しております。

まず、会長挨拶(杉本会長)の中、西日本豪雨により九州地方整備局道路部からの講師派遣が困難になり、一部変更が生じた事や今年の夏の異常気候等の挨拶で始まり夏期講習会を開会致しました。講演最初は、国土交通省九州地方整備局企画部(堀事業調整官)より九州における「地域づくり」について、道路・空港・港湾等のインフラの歴史及びインフラと観光更には、観光客交流人口の拡大を図り九州圏広域地方計画について、多くの資料をもとに講演されました。続いて、福岡県公園街路課中西課長技術補佐より、県管理運営している9公園の概要説明と県が進めている26路線の街路整備の事業効果の説明報告がありました。そして、3番目に「さわやか道路美化運動に参加して」を土木親和会会員の葛島氏よりボランティア活動の歴史、活動状況など報告されました。

午後の部の最初は、県土整備部企画課本田課長技術補佐より、H29年7月九州北部豪雨災害の概要、復旧状況等の報告及びダム整備や砂防ダムによる被害軽減施策の必要性について説明され、また県庁の組織改正の報告がなされました。最後に港湾行政の現状と課題について、県土整備部港湾課龍課長技術補佐より県内9港湾のうち県が管理している7港湾それぞれの現状と課題についての説明を受け、大変有意義な講習会を無事終えることができました。

最後に講師の皆様方におかれましては、大変ご多忙中のところ、快くお引き受けいただき深く感謝申し上げます。

